

## 第六期 次世代リーダー養成アカデミー（第3回）開講

平成 28 年 2 月 3 日 (水)、JISA 会議室にて第六期次世代リーダー養成アカデミー(第 3 回)が開催された。受講者は 30 名だった。今回は NPO 法人ファザーリング・ジャパン (以下、FJ) より、理事である塚越学氏と川島高之氏を講師にお招きし「ダイバーシティを極める！」をテーマに講演・ワークショップを行った。第 3 回は JISA ワーク・ライフ・バランス推進コミュニティの FJ チームが事務局と共同で企画運営し、当日はメンバーとして講座に参加した。

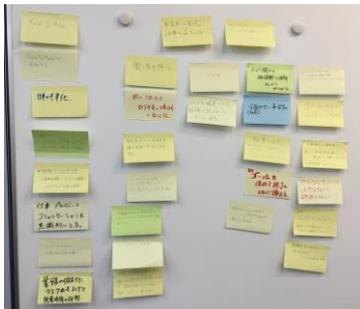


まずは塚越氏の「人材多様化時代に不可欠な次世代マネジメント」と題した講演から始まり、ワーク・ライフ・バランスの必要性や、育児だけでなく介護や個人活動などで制約のある社員と共に働くために必要な‘ダイバーシティ・マネジメント’の実現を訴えた。

その後、川島氏にバトンタッチし、FJ が推進している「イクボス（部下や次世代と社会を育てるボス）」について、その価値や心得等について自身の経験を元に講演を行った。



そして、最後に塚越氏のファシリテーションの元、イクボスの実現に向けたワークショップを行った。ここではボス自身の先入観によるコミュニケーション不足を指摘し、自己開示・他者受容が会社にも個人にもメリットとなることと、互いの価値観を共有することで協力し合う風土が作られやすいことを述べた。それを受けて参加者は、職場の課題解決だけを最優先するのではなく各自の状況を考慮した上で、課題解決も社員のライフプラン実現も共に図れる方法を議論した。



最後に、参加者一人一人が、明日から必ず実行するイクボスへの第一歩、を書き出し掲示する「イクボス宣言」を行い、今後自ら働きかけることを誓った。

その後、塚越氏を交えて懇親会を行い、3 回の講座を受けて感じたことや、新たな出会いによって気付いたことなどを話題に和気藹々と交流を深める姿が見受けられた。3 回の連続講座が終わり名残惜しい気持ちもあったが「次世代リーダー養成アカデミーOB 会」での再開を約束し、第 6 期次世代リーダー養成アカデミーは終了した。

(増田)